

平成29年度

業 務 報 告 書

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

山口県農業共済組合

3. 事業報告書

事業報告書

平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(1) 農作物共済関係
(引受)

区分		項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金(A)	交付金又は納入保険料(-)(B)	手持共済掛金(A)+(B)
			人	a	kg	円	円	円	円
水稻		一筆・半相殺・全相殺	21,922	2,042,113	69,914,936	11,973,731,064	49,122,592	-4,378,737	44,743,855
		品質	24	35,248		265,054,834	6,147,006	-673,995	5,473,011
		計	21,946 (実)21,943	2,077,361	69,914,936	12,238,785,898	55,269,598	-5,052,732	50,216,866
麦	30年産	災害収入	273	185,399		477,390,033	27,524,817	19,193,433	46,718,250
		一筆	4	209	2,999	59,929	1,582	1,523	3,105
		計	277 (実)276	185,608	2,999	477,449,962	27,526,399	19,194,956	46,721,355
	29年産	災害収入	273	177,647		491,882,883	28,398,119	19,814,020	48,212,139
		一筆	1	27	269	6,725	187	181	368
		計	274	177,674	269	491,889,608	28,398,306	19,814,201	48,212,507

(地域内訳)

管内	項目	水稻				麦(30年産)			
		一筆・半相殺・全相殺方式		品質方式		災害収入共済方式		一筆方式	
		組合員数	引受面積	組合員数	引受面積	組合員数	引受面積	組合員数	引受面積
		人	a	人	a	人	a	人	a
	中部	8,831	967,240	23	35,190	149	114,030	1	24
	東部	7,467	395,127			32	13,092	3	185
	西部	5,624	679,746	1	59	92	58,276		
	計	21,922	2,042,113	24	35,248	273	185,399	4	209

水稻 ○ 前年対比：引受面積 97.6%、共済金額 98.1%
○ 引受状況：高齢化等により前年に比べ1,311人、519ha減少しました。米粉用米、飼料用米は840haで前年と比較し12人減少しましたが、耕作者の作付規模の拡大に伴い39ha増えました。引受方式の割合は一筆方式が99.3%（組合員数）を占めています。

麦 ○ 前年対比：引受面積 104.5%、共済金額 97.1%
○ 引受状況：前年に比べ2人、79ha増加しました。災害収入共済方式において適用する単位当り価格の低下が影響し共済金額は1,444万円減少しました。引受方式の割合は災害収入方式が98.6%（組合員数）を占めています。

(注) 29年産麦の引受状況は通常総代会後、経営所得安定対策の交付状況との照合の結果、作付面積の異動や品種相違により引受変更しました。また、既加入者同士の法人化に伴い引受戸数が減少しました。

(変更前)

区分		項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金(A)	交付金又は納入保険料(-)(B)	手持共済掛金(A)+(B)
			人	a	kg	円	円	円	円
麦	29年産	災害収入	279	177,489		491,207,266	28,358,683	19,786,354	48,145,037
		一筆	1	27	269	6,725	187	181	368
		計	280	177,516	269	491,213,991	28,358,870	19,786,535	48,145,405

(被害)

項目		被害 組合員数	共済減収量	共済金	共済金 共済金額
区分					
水稻	一筆・半相殺 殺・全相殺	929	432,207	74,428,893	0.6
	品質	2		288,447	0.1
	計	931		74,717,340	0.6
麦	災害収入	114		27,638,385	5.6
	一筆				
	計	114		27,638,385	5.6

(地域内訳)

項目 管内	水稻				麦			
	一筆・半相殺・全相殺方式		品質方式		災害収入共済方式		一筆方式	
	被害 組合員数	共済金	被害 組合員数	共済金	被害 組合員数	共済金	被害 組合員数	共済金
	人	円	人	円	人	円	人	円
中部	266	16,237,285	2	288,447	61	18,868,680		
東部	257	12,615,163			11	3,090,064		
西部	406	45,576,445			42	5,679,641		
計	929	74,428,893	2	288,447	114	27,638,385		

水稻 ○ 被害状況：4月下旬から8月上旬は降水量が極端に少なく移植不能、生育不良が発生しました。8月中旬以降の天候不順により中山間地を中心にいもち病が発生しました。8月14日から17日の大雨、9月17日に九州南部や四国に進んだ台風18号及び10月6日の豪雨の影響により倒伏や冠水被害が発生しました。移植期にはスクミリングガイによる食害が発生しました。中山間地ではイノシシ、サル被害が、西部地区においてはシカによる被害も発生しました。

麦 ○ 被害状況：播種期の11月中旬～12月にかけて、日照不足及び多雨による滞水により、播種の遅れ・発芽不良・生育不良が発生しました。分けつ期から幼穂形成期にかけては概ね順調であったものの降水量は平年よりも多く穂数が減少しました。出穂期以降は降水量が少なく日照時間が多かったため、生育は概ね順調で登熟も良好となり収量は多収又は平年並みとなりました。

(支払)

項目 区分	支払 年月日	実支払 共済金	共済金支払財源					実支払 共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
水稻	H29.12.27	74,717,340		50,216,866	3,909,076		20,591,398	100.0
麦	H29.11.21	27,638,385		27,638,385				100.0

(2)家畜共済関係
(引受)

区分	項目	有資格 頭数	事業計 画頭数	引受 頭数	引受 頭数 事業 計画 頭数	共済金額	徴 収 共済掛金	交付金又は 納入保険料(-)	手持共済掛金	
									共済掛金 (甲)	共済掛金 (乙)
		頭	頭	頭	%	円	円	円	円	円
	乳用牛等 (内胎児)	5,616 (2,719)	3,631 (924)	3,372 (786)	92.9	438,748,650	39,802,272	11,142,732	22,256,286	28,688,718
	肉用牛等 (内胎児)	20,086 (4,765)	18,357 (4,765)	18,737 (5,035)	102.1	3,937,414,001	105,967,060	22,220,306	56,012,140	72,175,226
	馬	18	2	1	50.0	400,000	6,158	728	5,094	1,792
	種豚	1,889	1,358	1,352	99.6	73,040,000	32,430	-5,770	26,660	
	肉豚	19,384	8,991	8,782	97.7	84,307,200	24,913	-4,806	20,107	
	肉用種 種雄牛	2	2	2	100.0	1,075,000	26,304	-6	26,298	
	計 (内胎児)	46,995 (7,484)	32,341 (5,689)	32,246 (5,821)	99.7	4,534,984,851	145,859,137	33,353,184	78,346,585	100,865,736

- 家畜 ○ 前年対比：引受頭数 乳用牛等93.5%、肉用牛等99.0%、馬50%、種豚100.5%、肉豚98.0%
○ 引受概況：畜産農家は減少傾向にあるが、全体の飼養頭数に大きな変化はなく、補償の充実に努め、前年度と比較して共済金額比107.5%となりました。

(地域内訳)

管内	項目	乳牛用等 (内胎児)	肉用牛等 (内胎児)	馬	種豚	肉豚	肉用種 種雄牛	計
		頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭
中部		1,907 (682)	8,265 (1,640)	1			2	10,175 (2,322)
東部		219 (104)	4,080 (913)		1,352	8,782		14,433 (1,017)
西部		1,246	6,392 (2,482)					7,638 (2,482)
計		3,372 (786)	18,737 (5,035)	1	1,352	8,782	2	32,246 (5,821)

(事故)

区分	項目	死 廃 事 故			病 傷 事 故		
		頭 数			支払共済金	件 数	支払共済金
		死 亡	廃 用	計			
		頭	頭	頭	円	件	円
	乳用牛 (内胎児)	207 (56)	85	292 (56)	31,455,547	2,579	36,261,698
	肉用牛等 (内胎児)	410 (227)	48	458 (227)	70,601,076	7,750	76,898,545
	馬						
	種豚						
	肉豚						
	肉用種 種雄牛						
	計	617 (283)	133	750 (283)	102,056,623	10,329	113,160,243

(死傷事故 地域内訳)

管内	項目	乳用牛等 (内胎児)	肉用牛等 (内胎児)	馬	種豚	肉豚	肉用種 種雄牛	計
		頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭
中部		157 (50)	196 (80)					353 (130)
東部		20 (6)	91 (43)					111 (49)
西部		115	171 (104)					286 (104)
計		292 (56)	458 (227)					750 (283)

(病傷事故 地域内訳)

管内	項目	乳牛用等	肉用牛等	馬		肉用種 種雄牛	計
		件	件	件		件	件
中部		1,283	4,182				5,465
東部		70	1,097				1,167
西部		1,226	2,471				3,697
計		2,579	7,750				10,329

○ 事故概況：支払共済金は、前年度と比較して死傷事故（対前年度支払比106.9%）、病傷事故（同比104.3%）となりました。

(損害防止)

実施種目	対象頭数	経費	摘要
特定損害防止	1,474 頭	3,052,850 円	実施時期 平成29年7月7日～平成30年3月19日 重点事項 繁殖障害、寄生虫疾患、周産期疾患
一般損害防止	26,547	3,447,732	実施期間 平成29年7月中旬～平成30年3月下旬 重点事項 畜舎消毒・削蹄等

○ 参考：特定損害防止は、家畜共済事業の収支安定および加入者の診療費負担軽減を図り、繁殖障害や周産期疾患、寄生虫性腸炎など特定の疾病について農林水産大臣の承認を受け実施する事業で、国が費用の約6割を負担し残りは当組合が負担しています。
一般損害防止は、希望する加入者に対し、削蹄、畜舎消毒、予防接種および講習会等を実施し、護蹄管理や飼養衛生管理に寄与し、ひいては畜産経営及び家畜共済事業の安定運営を目的としています。

(診療所)

管内	項目 職員数	管内		診療件数		損害防止		経費概算 千円
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	一般	特損	
中部	10 人	12,285 頭	10,175 頭	3,553 件	7,784 件	10,272 頭	439 頭	948
東部	3	19,935	14,433	884	1,028	4,871	112	171
西部	9	14,775	7,638	3,439	5,221	11,404	923	1,934
計	22	46,995	32,246	7,876	14,033	26,547	1,474	3,053

(3) 果樹共済関係

(引受)

果樹区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金(A)	交付金又は納入保険料(-)(B)	手持共済掛金(A)+(B)
			人	a	kg	円	円	円	円
うんみしかんゆう	半相殺	30年産 ① 減収総合一般	73	1,736	178,766	10,792,000	197,561	-54,983	142,578
		29年産 減収総合一般	80	1,837	187,958	11,048,000	201,679	-56,862	144,817
		② 特定危険減収暴風雨	31	1,259	169,545	10,345,000	52,254	15,009	67,263
		① + ② H29年度計	104	2,995	348,311	21,137,000	249,815	-39,974	209,841
なつみかん	半相殺減収総合一般	31年産							
		29年産							
なし	災害収入	30年産	20	1,409		91,806,000	1,829,365	342,097	2,171,462
		29年産	23	1,613		107,755,000	2,148,132	402,493	2,550,625

地域内訳	うんしゅうみかん				なつみかん		なし	
	減収総合一般		特定危険減収暴風雨		減収総合一般		災害収入	
	組合員数	引受面積	組合員数	引受面積	組合員数	引受面積	組合員数	引受面積
	人	a	人	a	人	a	人	a
中部	13	442						
東部	52	1,056	31	1,259				
西部	8	238					20	1,409
計	73	1,736	31	1,259			20	1,409

うんしゅう ○ 前年対比：引受面積 93.7%、共済金額 94.5%

みかん ○ 引受概況：

・減収総合一般方式

生産者の高齢化により7人、101 a の廃業及び園地の規模縮小により引受面積が前年対比94.5%となりました。

・特定危険減収暴風雨方式

生産者の高齢化により2人、101 a の廃業により引受面積が前年対比92.6%となりました。

なし ○ 前年対比：引受面積 87.4%、共済金額 85.2%

○ 引受概況：

・災害収入共済方式

生産者の高齢化により3人、204 a の廃業及び園地の規模縮小により引受面積が対前年比87.4%となりました。

(被害)

果樹区分		項目	被害組合員数	認定減収量	共済金	共済金 共済金額
			人	kg	円	%
うんしゅう みかん		減収総合(一般)	-			
		特定危険(減収暴風雨)	-			
		計				
なつみかん			-			
なし			4	11,095	2,151,339	2.0

うんしゅう ○ 被害状況：

みかん

・減収総合一般方式

平成29年産うんしゅうみかんは表年でしたが、着果量については園地によりばらつきがありました。梅雨明け以降の7月から8月にかけては適度な日照・降雨により順調に推移しましたが、9月中旬以降の長雨・日照不足により、品質は低糖・低酸で推移しました。

また、台風の接近による強風により傷果等の発生が懸念されましたが、大きな被害には至らず超過被害は発生しませんでした。

・特定危険減収暴風雨方式

最大瞬間風速が20m/sを超えた日が3日ありましたが、超過被害は発生しませんでした。

なし ○ 被害状況：

平成29年産なしは前年夏期の異常高温や初冬期の暖冬傾向により耐寒性が低下している中で、年明け1月下旬の低温に遭遇したことにより紫変色枝枯症が発生しました。受粉適期には多雨に見舞われたことによる作業の遅延並びに受粉適期の高温によって雌しべが劣化することにより交配不良が発生しました。

地域内訳	うんしゅうみかん				なつみかん		なし	
	減収総合一般		特定危険減収暴風雨		減収総合一般		災害収入	
	被害組合員数	共済金	被害組合員数	共済金	被害組合員数	共済金	被害組合員数	共済金
	人	円	人	円	人	円	人	円
中部	-		-		-		-	
東部	-		-		-		-	
西部	-		-		-		4	2,151,339
計							4	2,151,339

(支払)

果樹区分	項目	支払年月日	実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
			円	円	円	円	円	円	%
うんしゅう みかん			-						
なつみかん			-						
なし	H29.12.25		2,151,339		2,151,339				100.0

(4) 畑作物共済関係

(引受)

項目 畑作物区分		組合員数	引受面積	引受収量 基準生産金額	共済金額	徴収 共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料(-) (B)	手持 共済掛金 (A)+(B)
		人	a	kg	円	円	円	円
大豆		185	78,695	768,837	164,365,457	12,751,390	1,531,588	14,282,978
茶	30年産	3	277	1,617,235	1,292,000	35,438	-5,295	30,143
	29年産	4	347	1,859,244	1,329,000	36,168	-5,793	30,375

地域内訳	大豆						茶	
	半相殺		全相殺		一筆		災害収入	
	組合員数	引受面積	組合員数	引受面積	組合員数	引受面積	組合員数	引受面積
	人	a	人	a	人	a	人	a
中部	4	338	63	30,292	3	57	3	277
東部	17	193	22	11,665	4	132		
西部			39	22,840	35	13,179		
計	21	531	124	64,797	42	13,367	3	277

大豆 ○ 前年対比：引受面積 104.0%、共済金額 100.0%

○ 引受概況：31人の農家が栽培中止、31人の新規引き受けがありました。既存農家の規模拡大もあり、前年と比較し30ha増加しました。組合員数185人(実人数) 方式別組合員数187人(延人数)。引受方式は全相殺方式が66.3%(組合員数)を占めています。

茶 ○ 前年対比：引受面積 79.8%

○ 引受概況：高齢化による廃業、廃園により人数、面積ともに減少。前年に比べ面積が70a減少しました。

(被害)

項目 畑作物区分	被害組員数	共済減収量	共済金	共済金 共済金額
大豆	人 48	kg 49,720	円 9,741,345	% 5.9
茶	人 -	生産金額の減少額 円	円	%

地域内訳	大豆						茶	
	半相殺		全相殺		一筆		災害収入	
	被害 組員数	共済金	被害 組員数	共済金	被害 組員数	共済金	被害 組員数	共済金
	人	円	人	円	人	円	人	円
中部	1	48,300	22	5,581,564	1	117		
東部	1	3,159	7	2,432,993	1	1,404		
西部			9	1,345,716	6	328,092		
計	2	51,459	38	9,360,273	8	329,613		

- 大豆 ○ 被害状況：6月上中旬は天候に恵まれ播種作業は順調に進みました。6月下旬から7月上旬は梅雨前線の影響を受け曇りや雨の日が多く、特に台風3号の影響を受けた7月5日には集中豪雨を観測したため、この期間に播種が行われた地域においては発芽不良や生育不良が発生しました。梅雨明けから8月上旬の期間は晴れの日が多かったため7月下旬に開花を迎えた地域では干ばつの影響により開花数の減少及び落花が発生しました。子実肥大期の9月から10月にかけては低気圧や前線、台風の影響により曇雨天の日が多く、特に台風18号、21号及び22号の接近に伴う冠水や倒伏の被害が発生しました。収穫期には、一部の地域で降雨による収穫遅延が発生し品質低下の要因となりました。中山間地域においては、発芽期にはウサギ、シカによる新芽の食害、子実肥大期以降はイノシシによる踏込み等の被害が発生しました。
- 茶 ○ 被害状況：3月の平均気温は平年よりも0.2℃程度低く、特に3月下旬は0.7℃程度低く推移したため生育は平年よりも遅れました。4月下旬以降は高気圧に覆われて晴れの日が多かったため日照時間が平年よりもかなり多く、また、気温も平年より高く推移したため生葉も順調に芽を伸ばしました。4月13日及び23日の降霜により凍霜害が心配されたもののその時期は全体的に生育が遅れていたため収量の減少及び品質の低下には至りませんでした。

(支払)

項目 畑作物区分	支払 年月日	実支払 共済金	共済金支払財源					実支払 共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
大豆	H30.3.29	円 9,741,345	円	円 9,741,345	円	円	円	% 100.0
茶		-						

(5) 園芸施設共済関係

(引受)

施設区分	項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金(A)	交付金又は納入保険料(-)(B)	手持共済掛金(A)+(B)
ガラス室	I類								
	II類	5	9	3,675	39,043,000	31,230,000	19,353	13,495	32,848
プラスチックハウス	I類	1	1	216	377,000	301,000	1,403	947	2,350
	II類	575	2,239	472,712	764,033,000	609,772,000	10,188,858	3,485,927	13,674,785
	III類	86	180	125,847	379,414,000	301,105,000	2,310,441	1,012,618	3,323,059
	IV類甲	38	57	30,233	97,196,000	77,739,000	756,401	444,729	1,201,130
	IV類乙	25	40	28,092	127,691,000	102,132,000	171,103	123,110	294,213
	V類	1	2	583	3,315,000	2,651,000	4,878	3,475	8,353
	VI類	45	163	31,569	46,668,000	37,259,000	411,262	146,567	557,829
合計		776 (実)670	2,691	692,927	1,457,737,000	1,162,189,000	13,863,699	5,230,868	19,094,567

地域内訳	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	(共済金額の内の撤去費用・復旧費用内訳)		
					撤去費用	本体復旧	附帯復旧
	棟	m ²	円	円	円	円	円
中部	1,143	284,647	623,288,000	498,089,000	21,290,000	23,790,000	
東部	760	193,925	403,174,000	319,410,000	497,000		
西部	788	214,355	431,275,000	344,690,000	1,793,000	704,000	
計	2,691	692,927	1,457,737,000	1,162,189,000	23,580,000	24,494,000	

○ 前年対比：引受棟数 87.3%、共済金額 96.6%

○ 引受概況：廃業及び施設の規模縮小等により引受棟数が減少しました。

(被害)

施設区分	項目	被害			損害の額	共済金				共済金共済金額
		組合員数	棟数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	合計	
ガラス室	I類									
	II類									
プラスチックハウス	I類									
	II類	26	45		1,864,803	1,427,754	61,899	1,489,653	0.2	
	III類	8	17		926,791	601,546	139,533	741,079	0.2	
	IV類甲	6	11		816,659	653,198		653,198	0.8	
	IV類乙	2	2		256,460	96,624	108,544	205,168	0.2	
	V類									
	VI類									
合計		42 (実)40	75		3,864,713	2,779,122	309,976	3,089,098	0.3	

地域内訳	被害組合員数	被害棟数	損害の額	共済金	(共済金の内の撤去費用・復旧費用内訳)		
					撤去費用	本体復旧	附帯復旧
	人	棟	円	円	円	円	円
中部	6	27	1,133,790	906,487			
東部	11	14	881,036	703,853			
西部	23	34	1,849,887	1,478,758			
計	40	75	3,864,713	3,089,098			

○ 被害概況：山口県に接近した台風は3回ありましたが、11月、12月、1月の低気圧の通過に伴う強風による支払いが全体の51.1%を占めました。また、3月の低気圧の通過にともない1棟に全損の被害が発生しましたが、共済金は昨年より170万円の減となりました。

(支払)

実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金共済金
	保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
3,089,098	162,688	2,926,410				100.0

(6)任意共済関係

1 建物共済

(引受)

加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり 平均共済金額	再共済掛金	再共済手数料
		純共済掛金	賦課金			
棟 43,883	円 453,198,670,000	円 268,986,436	円 184,638,415	千円 10,327	円 146,709,096	円 52,071,446

(注)総共済掛金額:453,624,851円、再共済割合:総合(地震部分以外)→30% 総合(地震部分)→50% 火災→30%
再共済手数料割合:35.5%

地域 内訳	加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり 平均共済金額	備考
			純共済掛金	賦課金		
	棟	円	円	円	千円	
中部	18,654	185,693,010,000	115,650,342	77,297,011	9,955	
東部	10,930	101,365,050,000	67,724,414	44,326,123	9,274	
西部	14,299	166,140,610,000	85,611,680	63,015,281	11,619	
計	43,883	453,198,670,000	268,986,436	184,638,415	10,327	

○ 前年対比:引受棟数 95.8%、共済金額 96.0%

○ 引受概況:離農等・高齢化による農業者の減少等により、前年度実績を下回りました。

(事故)

事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金(ロ)		再共済金	被害率 (ロ)/(イ)	備考
		火災	風水害等			
棟 124	円 1,530,800,000	円 125,396,850	円 10,180,875	円 40,673,256	% 8.9	

地域 内訳	事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金(ロ)			被害率 (ロ)/(イ)	備考
			火災	風水害等	計		
	棟	円	円	円	円	%	
中部	39	505,000,000	62,271,942	2,296,942	64,568,884	12.8	
東部	27	250,200,000	13,358,986	4,881,757	18,240,743	7.3	
西部	58	775,600,000	49,765,922	3,002,176	52,768,098	6.8	
計	124	1,530,800,000	125,396,850	10,180,875	135,577,725	8.9	

○ 建物共済原因別事故発生状況

事故の原因別		事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	再共済金	被害率 (ロ)/(イ)	備考
		棟	円	円	円	%	
火災	落雷	60	924,700,000	4,795,506	1,438,619	0.5	
	類焼	1	14,000,000	16,725,867	5,017,759	119.5	
	マッチ・ライター	2	43,000,000	26,079,431	7,823,827	60.6	
	車両飛び込み	2	5,000,000	3,644,757	1,093,427	72.9	
	煙突・煙道	1	10,000,000	326,323	97,896	3.3	
	外部からの物体の衝突	2	28,800,000	459,014	137,703	1.6	
	給排水設備	11	95,000,000	697,295	209,185	0.7	
	毀損汚損	4	44,000,000	596,084	178,824	1.4	
	その他	9	103,300,000	78,999,576	23,699,866	76.5	
	火災 計	92	1,267,800,000	132,323,853	39,697,106	10.4	
総合	台風等	17	141,000,000	1,917,641	552,585	1.4	
	暴風雨	13	102,000,000	1,188,417	379,222	1.2	
	雪害	2	20,000,000	147,814	44,343	0.7	
	総合 計	32	263,000,000	3,253,872	976,150	1.2	
合計		124	1,530,800,000	135,577,725	40,673,256	8.9	

○ 火災全焼事故 4棟 加入共済金額 66,500,000円 支払い共済金 77,525,887円

2 農機具共済

(引受)

加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済金額	備 考
		純共済掛金	賦課金		
台	円	円	円	千円	
8,264	14,630,030,000	52,641,968	22,061,097	1,770	

地域 内訳	加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済金額
			純共済掛金	賦課金	
	台	円	円	円	千円
中部	3,710	6,837,370,000	24,694,338	10,420,888	1,843
東部	2,164	3,101,700,000	11,074,275	4,549,564	1,433
西部	2,390	4,690,960,000	16,873,355	7,090,645	1,963
計	8,264	14,630,030,000	52,641,968	22,061,097	1,770

○ 前年対比：引受台数 98.7%、共済金額 102.6%

○ 引受概況：高齢化等により離農し農機具の手放し等により減少したため、引受台数は昨年を111台下回りました。共済金額は、加入限度額の引き上げや、農機具の大型化に伴い前年対比 3.7億円の増加となりました。

(事故)

事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	備 考
台	円	円	%	
317	1,203,030,000	43,539,812	3.6	

○ 事故台数は前年より11台増加しましたが、共済金は1,683,521円減少しました。

地域 内訳	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	備 考
	台	円	円	%	
中部	155	621,180,000	19,798,832	3.2	
東部	72	229,740,000	6,397,690	2.8	
西部	90	352,110,000	17,343,290	4.9	
計	317	1,203,030,000	43,539,812	3.6	

○ 農機具共済原因別事故発生状況

事故原因別		事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)
損害		台	円	円	%
	接触・衝突	178	650,230,000	26,549,605	4.1
	その他稼働中	71	319,830,000	6,827,155	2.1
	異物の巻き込み	44	165,150,000	3,889,320	2.4
	転覆・墜落	15	34,270,000	5,617,025	16.4
	物体の飛来	3	15,650,000	214,772	1.4
	獣害	3	9,720,000	211,894	2.2
	その他	3	8,180,000	230,041	2.8
計	317	1,203,030,000	43,539,812	3.6	

(7) 農機具更新共済事業

農機具更新共済

(引受)

加入台数	共済金額	減価共済金額	共済掛金		
			純共済掛金		賦課金
			損害部分	減価部分	
台	円	円	円	円	円
45	112,580,000	98,250,000	411,225	14,465,822	341,751

地域内訳	加入台数	共済金額	減価共済金額	共済掛金		
				純共済掛金		賦課金
				損害部分	減価部分	
	台	円	円	円	円	円
中部	39	90,880,000	83,490,000	327,116	11,541,267	274,312
東部	-					
西部	6	21,700,000	14,760,000	84,109	2,924,555	67,439
計	45	112,580,000	98,250,000	411,225	14,465,822	341,751

○ 前年対比：引受台数 86.5%、共済金額 86.9%

○ 引受概況：新規加入が5台ありましたが、期間満了が12台あり、台数、共済金額ともに減少しました。

(事故・期間満了)

事故台数	期間満了台数	事故に係る加入 総共済金額 (イ)	支払共済金		被害率 (ロ)/(イ)	備考
			共済事故 によるもの (ロ)	期間満了 によるもの		
台	台	円	円	円	%	
1	12	2,370,000	71,903	28,700,000	3.0	

地域内訳	事 故				期間満了		備考
	台数	加入 総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	台数	支払共済金	
	台	円	円	%	台	円	
中部	1	2,370,000	71,903	3.0	5	6,070,000	
東部	-				1	230,000	
西部	-				6	22,400,000	
計	1	2,370,000	71,903	3.0	12	28,700,000	

○ 事故概況(共済事故によるもの)

事故原因別		事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	備考
		台	円	円	%	
更新	接触、衝突	1	2,370,000	71,903	3.0	
	計	1	2,370,000	71,903	3.0	

(8)業務関係

ア 重要な処理事項

年 月 日	処 理 事 項
平成29年4月14日	都道府県農業災害補償制度関係主管課長及び 農業共済組合連合会等全国参事会議
4月27日	中国地区農業共済組合連合会長・特定組合長会議
4月27日	中国地区農業共済組合連合会・特定組合参事会議
5月2日・9日・10日	決算監査
5月10日	監事会(第1回)
5月10日	役員推薦会議
5月16日	理事会(第1回)
6月2日	第4回通常総代会
6月2日	理事会(第2回)
6月5日・7日	収入保険制度研修及び青色申告制度に係る税務研修(第1回)
6月13日	監事会(第2回)
6月13日	理事会(第3回)
6月23日	損害評価会
6月23日	損害評価会(家畜共済部会)
6月23日	損害評価会(果樹共済部会 常緑果樹部会)
6月27日	第1回全国会長等会議
6月28日	コンプライアンス研修(第1回)
6月29日	理事会(第4回)
6月29日・30日	収入保険制度研修及び青色申告制度に係る税務研修(第2回)
7月6日	中国地区農業共済組合連合会・特定組合参事会議
7月12日	第1回全国参事会議
7月13日	西日本農業共済組合連合会・特定組合参事会議
7月14日	農業共済団体の運営状況に関するヒアリング(農林水産省)
7月31日	本所会館改築検討委員会(第12回)
7月31日	余裕金運用管理委員会(第1回)
8月1日	本所会館及び実測作業棟引渡し
8月1日・3日	収入保険制度研修及び青色申告制度に係る税務研修(第3回)
8月24日	県常例検査(現物検査)
8月29日	第1回山口県農業経営収入保険制度連携協議会
9月6日	第2回全国会長等会議
9月7日	監事講習会
9月7日	監事会(第3回)
9月21日	理事会(第5回)
9月29日	損害評価会(畑作物共済 茶部会)
10月3日・4日・5日・10日・11日・12日	県常例検査
10月17日・18日・19日・11月22日	
10月11日	第2回全国参事会議
10月12日	西日本農業共済組合連合会・特定組合参事会議
10月13日	損害評価会(果樹共済 常緑果樹部会)
10月26日	第2回山口県農業経営収入保険制度連携協議会
10月27日	余裕金運用管理委員会(第2回)
10月27日	理事会(第6回)
11月1日・6日・7日・8日・10日	中間監査
11月8日	第3回全国会長等会議
11月10日	監事会(第4回)
11月15日	損害評価会(農作物共済 麦部会)
11月21日	農業災害補償制度70周年記念大会
12月6日	農林水産省による収入保険制度に関する都道府県別説明会(山口県)
12月13日	本所会館新事務所竣工式
12月13日	理事会(第7回)
12月19日	損害評価会(果樹共済 落葉果樹部会)
12月19日	損害評価会(農作物共済 水稻部会)
12月25日	第4回全国会長等会議
12月27日	中国地区農業共済組合連合会・特定組合参事会議

年 月 日	処 理 事 項
平成30年1月23日	理事会(第8回)
1月23日	役員講習会
1月23日	余裕金運用管理委員会(第3回)
1月23日	監事会(第5回)
2月8日	損害評価会(農作物共済 水稻部会)
2月8日	損害評価会(家畜共済部会)
2月8日	損害評価会(果樹共済 常緑果樹部会)
2月8日	損害評価会(園芸施設共済部会)
2月14日	第3回全国参事会議
2月15日	西日本農業共済組合連合会・特定組合参事会議
2月20日	理事会(第9回)
2月20日	監事会(第6回)
2月26日	全国農業共済組合連合会設立総会
3月2日	コンプライアンス研修(第2回)
3月7日	臨時総代会
3月7日	理事会(第10回)
3月7日	コンプライアンス改善委員会(第1回)
3月16日	中国地区農業共済組合連合会・特定組合参事会議
3月23日	損害評価会(畑作物共済 大豆部会)
3月26日	第3回山口県農業経営収入保険制度連携協議会
3月27日	第5回全国会長等会議
3月28日	理事会(第11回)
3月28日	監事会(第7回)
3月28日	余裕金運用管理委員会(第4回)

イ 総代会

(ア) 通常総代会(平成29年6月2日)

総代会日現在総代数(A)	200 人	出席率	
本人出席(B)	81 人	$((B) + (C)) / (A)$	41.5%
代理出席(C)	2 人		
書面出席	112 人		
出席者計(D)	195 人	$(D) / (A)$	97.5%

重要な議事及び議決事項

- 1 平成28年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分(案)、不足金処理(案)の承認の件
- 2 平成29年度事業計画の設定並びに事務費賦課額、賦課方法の承認の件
- 3 役員選任承認の件
- 4 損害評価会委員選任承認の件
付帯決議
- 5 家畜診療所運営委員選任承認の件
付帯決議
- 6 平成29年度損害評価会委員手当、調整評価員手当、損害評価員手当、共済部長手当、女性部会委員手当の支給額並びに支給方法の承認の件
- 7 平成29年度役員報酬の支給額並びに支給方法の承認の件
- 8 平成29年度家畜診療所運営委員報酬の支給額並びに支給方法の承認の件
- 9 無事戻金(果樹(うんしゅうみかん・なし))支払額の承認の件
- 10 農作物共済勘定特別積立金取崩し額の承認の件
(損害防止委託に係る取崩し)
- 11 余裕金の預け入れ先の承認の件
- 12 定款の一部変更の承認の件
- 13 共済規程の一部変更の承認の件
- 14 建物共済連合会等事業責任安定化対策に係る契約(附属書)の一部変更の承認の件
- 15 職員給与規則の一部変更の承認の件
- 16 付帯決議

以上、各議案原案通り承認可決

(イ)臨時総代会(平成30年3月7日)

総代会日現在総代数(A)	200人	出席率	
本人出席(B)	57人	$((B) + (C)) / (A)$	29.5%
代理出席(C)	2人		
書面出席	136人		
出席者計(D)	195人	$(D) / (A)$	97.5%

重要な議事及び議決事項

- 1 農業保険法施行に係る山口県農業共済組合定款、
【定款附属書】山口県農業共済組合総代選挙規程及び
【定款附属書】山口県農業共済組合役員選任規程改正の件
- 2 農業保険法施行に係る山口県農業共済組合共済規程改正の件
- 3 農作物(水稻)共済危険段階別共済掛金率の算定式等危険段階別共済掛金率の設定に必要な事項及び農作物(水稻)共済危険段階基準共済掛金率等の承認の件
- 4 家畜共済危険段階別共済掛金率の算定式等危険段階別共済掛金率の設定に必要な事項及び家畜共済危険段階共済掛金標準率等の承認の件
- 5 園芸施設共済危険段階別共済掛金率の算定式等危険段階別共済掛金率の設定に必要な事項及び園芸施設共済危険段階基準共済掛金率等の承認の件
- 6 家畜診療所拠点化とこれに伴う家畜診療所改修工事実施計画並びに施工に係る予算の承認の件
- 7 付帯決議

以上、各議案原案通り承認可決

ウ 組合員の増減

年度始組合員数	年度末組合員数	増 減	摘 要
42,032 人	40,234 人	△ 1,798 人	

エ 役職員その他

(ア) 役職員

役員数	理 事						監 事		合 計	
	常勤	-	非常勤	16人	計	16人	3人		19人	
職員数	事項 性別	参 事	監査室	総 務	事 業	家 畜	総合 支所	支所及び 出張所	家畜 診療所	計
	男	人 1	人	人 7	人 9	人 5	人 18	人 40	人 14	人 94
	女			3	1	1	3	3	5	16
	男(囑託)		2		2		2	4	1	11
	合計	1	2	10	12	6	23	47	20	121

※臨時職員は除いた数

(イ) 総代、共済部長、損害評価会委員、調整評価員、損害評価員

総 代	共 済 部 長	損害評価会委員	調整評価員	損害評価員
200 人	3,774 人	40 人	235 人	2,358 人

(ウ) 女性部会委員

女性部会委員
34 人

(エ) 家畜診療所運営委員

家畜診療所運営委員
10 人